DELTA
Torq head pipe

デルタ トルク ヘッドパイプ

YAMAHA WR250R（3D71）／ WR250X（3D72）′07〜

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品を正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みになって、取付作業を行って下さい。

注意事項

取り付けには専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となります。

すでに装着されている純正部品以外の製品、部品などによっては本製品と干渉し、使用できない場合があります。

ガスケット類は、新品を使用していただくことをお勧めします。
なお、本製品にはガスケットは付属しておりません。純正部品または同等品をご用意ください。

作業は平坦な場所で、車体を安定させた状態で行って下さい。

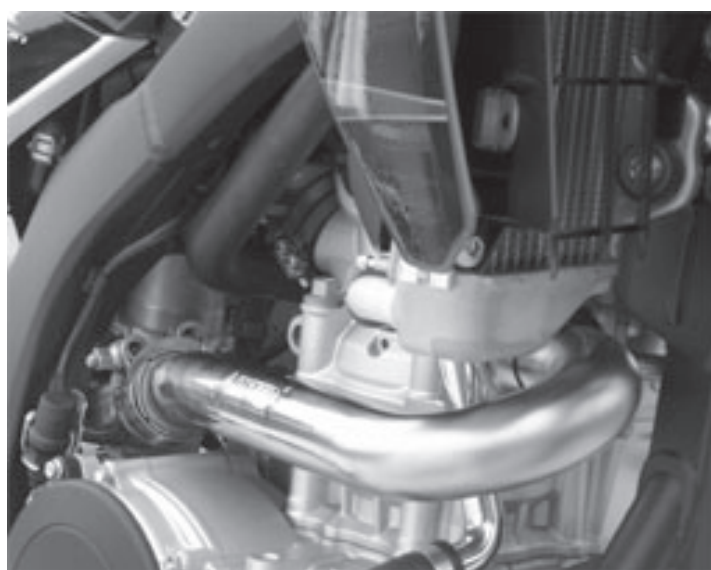
必ずエンジンを停止し、マフラーなどが完全に冷えている状態で作業を行ってください。ヤケド等の原因となります。

異常が認められた場合は作業を中断し、弊社までお問合せ下さい。

製品に加工、改造は行わないで下さい。事故や破損の原因となります。

取付方法

作業手順（車輌メーカーが発行するサービスマニュアルの手順に従ってください。）

1. 右側サイドカバーを取り外します。
2. 純正マフラーを取り外します。 純正取り付けボルト、クランプバンドは再使用します。
3. 純正エキゾーストパイプを取り外します。純正フランジナットは再使用します。
4. トルクヘッドパイプを取り付けます。純正フランジナットは仮締めとします。
5. 純正マフラーを取り付け、全て仮締めの状態にしておきます。
6. 全体のバランス、クリアランスを確認しながら本締めします。各部が接触しない様に充分なクリアランスを確保して下さい。
7. マフラー全体をよく脱脂してから暖機運転を行い、排気漏れなどを確認して下さい。
8. 取付後、しばらくの期間は初期緩みが発生しやすい傾向にあります。 試運転後に必ず点検し、必要であれば増し締めを行います。また、定期的に点検、増し締めを行って下さい。

⚠ ご注意:
本製品は純正部品と異なり、遮熱板（ヒートガード）を装備しておりません。ヤケドや衣類の焼損には充分ご注意ください。

株式会社 ダートフリーク 〒489-0005 愛知県瀬戸市中水野町2-30